

EPSWAY実践表彰

EPSグループでは、行動指針に沿って ビジネスに取り組むプロジェクトを社内表彰しています

当社グループは、グループ経営におけるマネジメントの重要性と方向性を明確にし、EPS流のマネジメントを実践する指針として「EPSWAY」を制定しました。

「EPSWAY」の実践こそが、EPSの基本理念「価値あるソリューションの創出を通じて、健康産業の発展に貢献する」の達成につながると考えています。

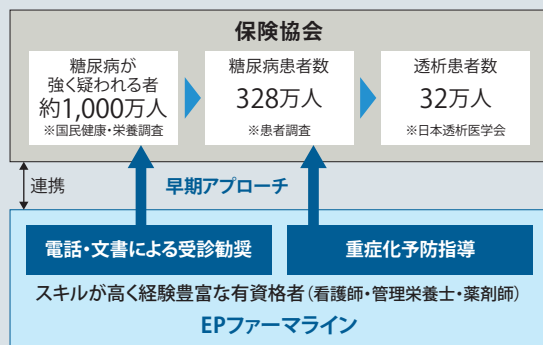
「EPSWAY」の浸透を目的に、従来実施していた「経営理念表彰」を2019年に「EPSWAY実践表彰」と改称。グループ各社の新規ビジネスの創出・優れた改善活動のなかから、「EPSWAY」を特によく実践したプロジェクトを表彰しています。2019年は20件の応募がありました。

EPSWAY実践表彰最優秀賞

受診勧奨・糖尿病重症化予防プロジェクト (EPファーマライン)

保険協会を対象とした受託業務として、健診結果から糖尿病が疑われる人には受診を勧め、患者さまには重症化予防のための指導をするサービスの提供を開始しました。患者さまの健康や医療費の削減に貢献できることに加え、業務プロセスを標準化し

たことで高水準で均質なサービスを実現します。今後、全国各地の保険協会へ提案しビジネスの拡大を図ります。さらに、健診受診者や患者さまと直接関わることで、BtoC事業への足掛かりとしての経験・ノウハウの向上と蓄積が期待されます。



受賞チームより

このプロジェクトは、当社では全く新しい運用体制を構築できた点で、大変意義の大きい取り組みとなりました。今後は全国展開や、業務拡大を目指し研鑽していきたいと考えています。

